

# 金槌の柄に使われる、良い香りのする魔除けの本

## 富士見の景観



葛窪で、一軒だけ残っている『かや葺家』の西の汐ばたに、「ヒイラギ」の木がある。目通り136cm、高さは6mほど。太い枝は四方に伸び、逞しい肘を曲げたような姿をしているが、それをこんもりと覆うように、沢山の葉がついている。

葉は楕円で、鋭鋸歯と呼ばれる鋭い刺がある。老樹になると、葉の刺は次第に少なくなり、やがて丸くなる。秋には白い花をつけ、キンモクセイに似たよい香りがする。翌年の初夏には、熟した果実を食べに鳥たちがやってくる。

【樹木選定・評価 加々見二郎氏】



老いた枝の葉は丸い



刺のある若い葉

**ヒイラギ【柎・疼木・柎木】**【学名:Osmanthus heterophyllus】モクセイ科モクセイ属の常緑小高木。和名の由来は、葉の緑の刺に触るとヒリヒリいたむ(古語:疼(ひひら)く・疼(ひいら)ぐ)ことからのようです。ヒイラギは、庭木の中では害虫に強く、実生または挿木で殖やします。葉には刺があるので、古くから邪鬼の侵入を防ぐと信じられ、庭木に使われてきました。

また、節分の夜、ヒイラギの枝と大豆の枝にイワシの頭をつけて門戸に飾ると悪鬼を払うとも言われています。さらに幹は堅くしなやかで耐久性があることから、細工物、器具の他に、玄翁(げんのう)と呼ばれ大金槌の柄に使われています。熟練した石工は、自宅の庭先に植えている者もいるようです。

建設課 都市計画管理係 026-229216

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

### 富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

- ◆町の人口と世帯数 平成25年3月1日現在(前月比)  
住民基本台帳人口 男性/7,481人(-8) 女性/7,794人(-11) 合計/15,275人(-19) 世帯/5,767世帯(-5)
- ◆発行日 平成25年4月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール [fujimi@town.fujimi.lg.jp](mailto:fujimi@town.fujimi.lg.jp) ◆印刷 (有)富士見印刷

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター  
TEL 0120-890-422